

PRESS RELEASE

マックアンジャパンのストラテジー・ヘッドにシャーロット・オーヤンが就任

【2024年2月6日：東京発】

株式会社マックアンエリクソン（代表取締役社長：青木貴志、本社：東京都港区）は、2024年2月1日付で、戦略プランニングチームを率いるストラテジー・ヘッドにシャーロット・オーヤン（シャー）が就任したことを発表した。

シャーロット・オーヤン（シャー）は、香港で生まれ育ち、2004年から日本在住のトリリンガル（中国語、英語、日本語）でマルチカルチュラルなマーケティング・コミュニケーションのプロフェッショナル。香港のマックアンエリクソンやレオバーネット、東京のビーコンコミュニケーションズ、ネイキッドコミュニケーションズ、TBWA/博報堂など、グローバルな広告代理店で20年以上にわたりアカウントマネジメントとストラテジック・プランニングの経験を積み、P&G、フィリップモリス、コカ・コーラ、マクドナルド、IKEA、Airbnb、H&Mなどの企業の戦略に携わった。2019年、ネットフリックス・ジャパンでマーケティング職に就き、「ストレンジャー・シングス 未知の世界」、「全裸監督」、「今際の国のアリス」などの人気作品のキャンペーンを担当。

代表取締役社長である青木貴志は、今回の人事について次のように述べています。「シャーをリーダーシップ・チームに迎えることができ、大変うれしく思います。彼女は、唯一無二のマックアンの理念とビジョンを現代的に発展させるのに最適な戦略家だと思います。ビジネスを成長させるためのデジタル主導の統合されたソリューションを再定義し、よりモダンなエージェンシーパートナーへと変革を加速するために必要な専門知識、経験、リーダーシップをもたらしてくれます。」

「シャーを APAC のストラテジー・リーダーシップチームの一員に迎えられることを大変嬉しく思います。シャーは、カルチャーの形成に多大な影響を与えてきた数々のパワー・ブランドの構築に携わっており、私たちのチームにとっても豊富なストラテジーの経験をもたらしてくれると期待しています。また、彼女はこれからの戦略リーダーにとって基本的な素質となる、「思考」と「実践」が組み合わさった成長マインドセットを有しており、クライアントのビジネスにとって意味のある、効果的なクリエイティビティを発揮する上で、彼女以上の適任者はいないと確信しています。」とマックアン・ワールドグループ、アジア太平洋地域のチーフストラテジーオフィサーのシルバ・シンハがコメントしました。

シャー自身は就任にあたって次のように語っています。マックアンが掲げる「ブランドが人々の生活の中で意味のある役割を果たせるようお手伝いをする」というミッションに私個人としても深く共感しており、この度の就任を大変光栄に思います。マックアンの理念である「Truth Well Told」のもとで、真実に基づく生活者インサイトとブランド・ストーリー、効果的なアクションと、あらゆるプラットフォームでのクリエイティブ・エクセレンスを導くような戦略開発を追求し、クライアント様のブランドとビジネスの成長に貢献できるよう、チーム一丸となって邁進してまいります。

マックアンについて

（株）マックアンエリクソンは、マックアン・ワールドグループの主軸をなすエージェンシーであり、真なる国際広告会社として、単独でメディアプランニングやメディアバイイングを行える唯一の国際広告会社です。

1960年の設立以来（株）マックアンエリクソンは、日系・外資系両方の主要企業からお取引を頂いています。

この件に関するお問合せ先：（株）マックアン・ワールドグループ ホールディングス コーポレート・コミュニケーションズ
大木 美代子 Tel: 03-3746-8550 直通 e-mail:miyoko.ohki@mccannwg.com